

所管施設調査

【総務委員会】

5月23日・24日に所管施設調査を行いました。

今回は、原子力災害対策施設（飛島・黒島）、消防署出張所（福島・鷹島町）、福島支所庁舎、旧田代・大崎小学校を訪れ、施設の現状を調査いたしました。今後の予算などの議案審査や政策提案に役立ててまいります。



原子力災害対策施設（飛島地区住民センター）

【文教厚生委員会】

5月7日から9日まで、市内全小・中学校の所管施設調査を行いました。各学校から説明を受け、それぞれの学校の課題について、共有しました。

特に、御厨中学校浄化槽については、これまで様々な対策が取られていましたが、なお悪臭があり、教育環境整備を早急に図る必要がある事を指摘しました。教育委員会からは善処する旨の報告があつています。

また、福島小中学校共有棟の壁面のひび割れ等については、工事関係者からの説明を受けました。一部補修がなされている箇所もありますが、今後も引き続き安心して学校教育が受けられるよう、継続して注視していくことを確認しました。



御厨中学校

【産業経済委員会】

5月22日・23日に所管施設調査を行いました。

今回は、市道改良工事（市道鷹島中学校線・市道土谷鯛の鼻線・市道西木場女山線）の現場や4月にオープンした福島地域農水産物等直売所（とれたて福の島）、松浦魚市場の仕向け作業場・事務所棟、JR九州ファームアスパラガスハウス、今福梶の葉団地などを訪れ、施設の現状等を調査いたしました。

今後の予算などの議案審査や政策提案に役立ててまいります。



西木場女山線

県知事・県議会要望

6月4日長崎県庁において、市長、正副議長、地元選出県議会議員、各常任委員長、西九州自動車道整備促進特別委員長並びに関係各課長出席のもと、①松浦魚市場再整備への財政的な支援について②松浦港（御厨地区）埋立地の防災緑地整備について③2点の重点項目と他8点について、県知事及び県議会に対し要望活動を行った。回答は次のとおり。

①について（知事）浮棧橋の2基目の政策を進める。また、市場の再整備事業は着実に進めていく必要がある。県、市一体となつて予算確保に努めたい。（県議会議長）長崎市に負けない魚市を造っていかなくてはいいけない。整備は必要と考えている。

②について（知事）緑地整備等の事業化については、市の土地利用計画を十分踏まえた上で検討を進めたい。（県議会議長）埋立ても完了している。地元の考えも反映できるように、しっかりと計画を立てて進めていきたい。

また、現在、ドクターヘリが御厨中学校に降りている状況に関し、ヘリポートとしての埋立地の防災緑地活用や赤潮対策、福島大橋の新設等について意見交換を行った。